

平成29年1月19日
会 社 名 株式会社ジェネレーションパス
代 表 者 名 代表取締役社長 岡 本 洋 明
(コード番号：3195 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取 締 役 鈴 木 智 也
(TEL. 03-3343-3544)

**(訂正・数値データ訂正) 「平成28年10月期決算短信〔日本基準〕(連結)」
の一部訂正について**

平成28年12月15日に開示いたしました「平成28年10月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」のサマリー情報の内容について、一部誤りがありましたので、お詫び申し上げますとともに、下記のとおり訂正させていただきます。

記

○訂正箇所

訂正箇所は__罫で表示しております。

【平成28年10月期 決算短信〔日本基準〕(連結)】サマリー情報

1. 平成28年10月期の連結業績(平成27年11月1日～平成28年10月31日) (2) 連結財政状態

(訂正前)

(参考) 自己資本 28年10月期 1,549百万円

(訂正後)

(参考) 自己資本 28年10月期 1,548百万円

以 上

平成28年10月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年12月15日

上場会社名 株式会社ジェネレーションパス 上場取引所 東
 コード番号 3195 URL http://www.genepa.com/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)岡本 洋明
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 (氏名)鈴木 智也 (TEL)03(3343)3544
 定時株主総会開催予定日 平成29年1月30日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 平成29年1月30日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年10月期の連結業績(平成27年11月1日～平成28年10月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年10月期	6,501	—	83	—	67	—	45	—
27年10月期	4,338	—	63	—	62	—	40	—

(注) 包括利益 28年10月期 45百万円 (—%) 27年10月期 40百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後1株当たり当期純利益		自己資本当期純利益率		総資産経常利益率		売上高営業利益率	
	円	銭	円	銭	%	%	%	%		
28年10月期	5.58		5.56		3.0	3.2	1.3			
27年10月期	5.44		5.40		3.8	4.0	1.5			

(参考) 持分法投資損益 28年10月期 —百万円 27年10月期 —百万円

- (注) 1. 当社は平成27年10月期より決算期を12月31日から10月31日に変更しております。当期(平成27年11月1日～平成28年10月31日)は、決算期変更の経過期間であった前期(平成27年1月1日～平成27年10月31日)と連結対象期間が異なるため、対前期増減率を記載しておりません。また、平成27年10月期の「1株当たり当期純利益」、「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」、「自己資本当期純利益率」、「総資産経常利益率」、「売上高営業利益率」については、10ヵ月間の利益に対する数値となっております。
2. 当社は、平成28年5月1日付けで株式1株につき株式4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円	銭	
28年10月期	2,182	71.0	1,548	71.0	71.0	187.94		
27年10月期	2,017	74.3	1,499	74.3	74.3	182.40		

(参考) 自己資本 28年10月期 1,548百万円 27年10月期 1,499百万円

- (注) 当社は、平成28年5月1日付けで株式1株につき株式4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年10月期	△251		△9		2		734	
27年10月期	86		△20		853		1,009	

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円	銭	円	銭	円			
27年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
28年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
29年10月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 平成29年10月期の連結業績予想(平成28年11月1日～平成29年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	8,500	30.7	130	56.6	130	94.0	88	95.6	10.67	

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
 新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年10月期	8,246,040 株	27年10月期	8,220,040 株
② 期末自己株式数	28年10月期	400 株	27年10月期	— 株
③ 期中平均株式数	28年10月期	8,241,607 株	27年10月期	7,381,882 株

(注) 当社は、平成28年5月1日付けで株式1株につき株式4株の割合で株式分割を行いました。期中平均株式数につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 平成28年10月期の個別業績（平成27年11月1日～平成28年10月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年10月期	6,459	—	62	—	53	—	35	—
27年10月期	4,327	—	60	—	64	—	42	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
28年10月期	4.31	4.30
27年10月期	5.75	5.72

(注) 1. 当社は平成27年10月期より決算期を12月31日から10月31日に変更しております。当期（平成27年11月1日～平成28年10月31日）は、決算期変更の経過期間であった前期（平成27年1月1日～平成27年10月31日）と対象期間が異なるため、対前期増減率を記載しておりません。また、平成27年10月期の「1株当たり当期純利益」、「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」については、10ヵ月間の利益に対する数値となっております。

2. 当社は、平成28年5月1日付けで株式1株につき株式4株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
28年10月期	2,169		1,539		70.9		186.56	
27年10月期	2,017		1,499		74.3		182.41	

(参考) 自己資本 28年10月期 1,538百万円 27年10月期 1,499百万円

(注) 当社は、平成28年5月1日付けで株式1株につき株式4株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

2. 平成29年10月期の個別業績予想（平成28年11月1日～平成29年10月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	8,475	31.2	127	139.6	85	142.9	10.31	

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく連結財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業務見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績・財政状態に関する分析（1）経営成績に関する分析」をご覧ください。